

この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。  
このOAチェアは組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。  
バックケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も  
大切に保管してください。**

この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に  
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・  
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします）

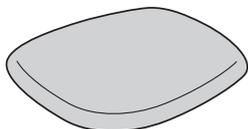


**組立て部品**

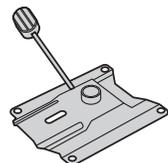
※部品の欠品や破損があった場合は、品番（150-SNC131BKなど）と  
下記の部品番号（①～⑯）と部品名（キャスターなど）をお知らせください。



① 背もたれ×1個



② 座面×1個



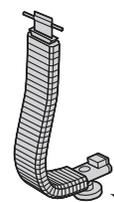
③ 座面ブラケット  
×1個



④ ガスシリンダー  
×1本



⑤ シリンダーカバー  
×1組

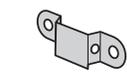


⑥ 背パイプ  
×1本

※あらかじめ  
ノブボルトが  
取付けられて  
います。



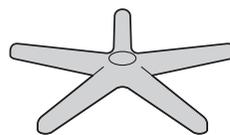
⑦ ノブボルト  
×1個



⑧ 背もたれ金具  
×1個



⑨ 背もたれカバー  
×1個



⑩ レッグフレーム  
×1個



⑪ キャスター  
×5個

**ボルトセット**



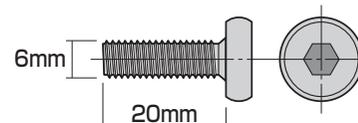
⑫ 六角レンチ(5mm)  
×1本



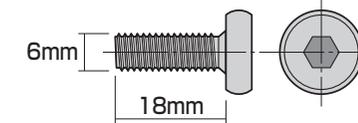
⑬ ワッシャー(小)×2枚



⑭ ワッシャー(大)×4枚



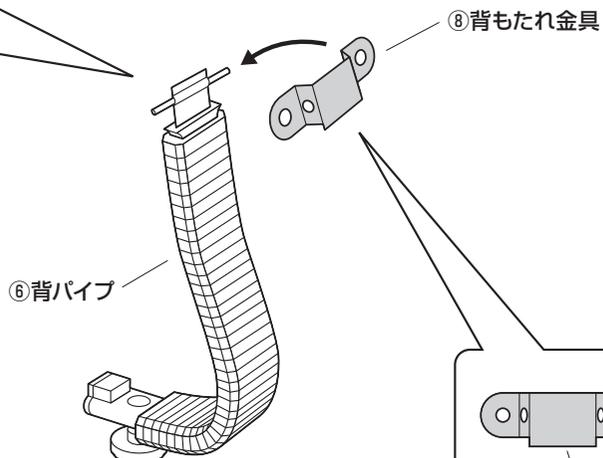
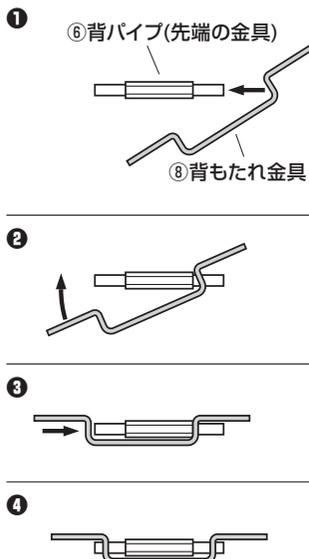
⑮ ボルトA×2本 (M6×20)



⑯ ボルトB×4本 (M6×18)

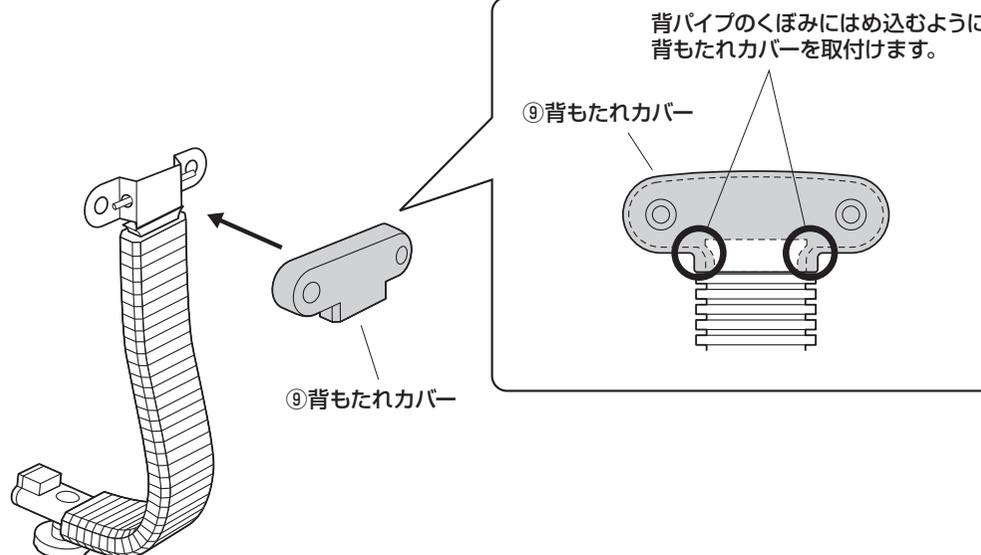
**1 背パイプに背もたれ金具を取付けます。**

上から見た図



※突起が下です。

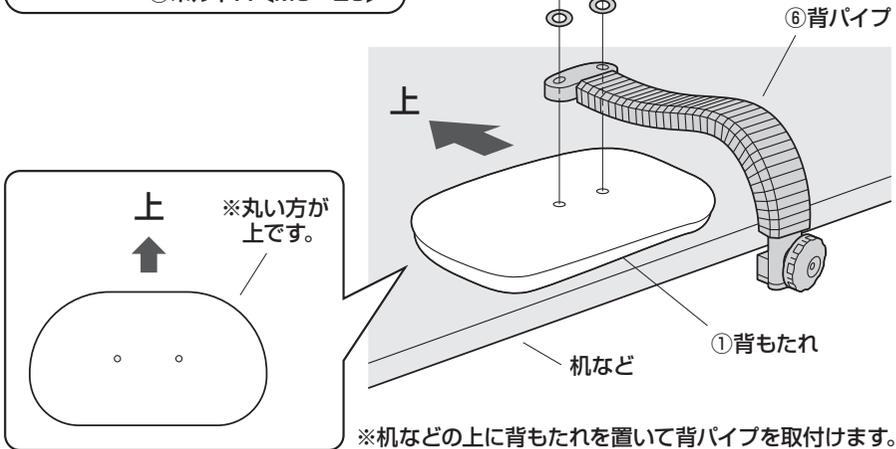
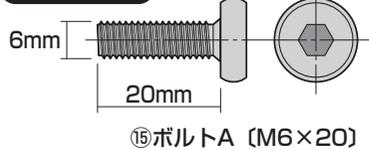
**2 背もたれカバーを取付けます。**



背パイプのくぼみにはめ込むように  
背もたれカバーを取付けます。

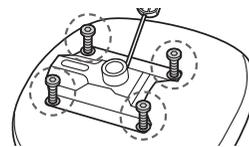
### 3 背もたれに背パイプを取付けます。

#### ボルトセット

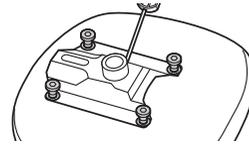


### 4 座面に座面ブラケットを取付けます。

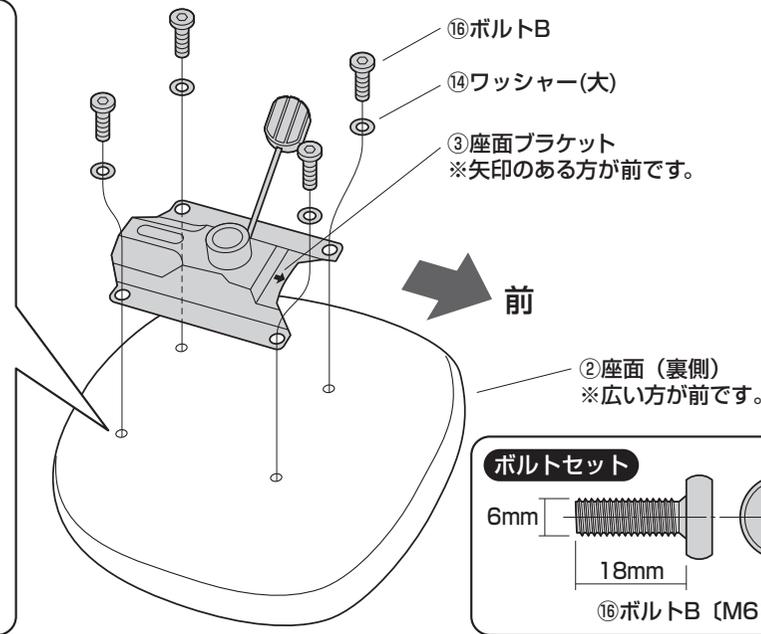
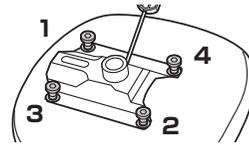
① 4本のボルトをゆるく付けます。



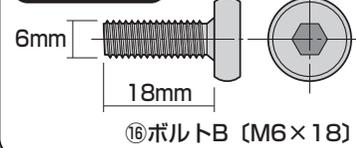
② すべてのボルトを均等に少しずつ締め込みます。



③ 最後に下図の1、2、3、4の順にきつく締めつけます。



#### ボルトセット

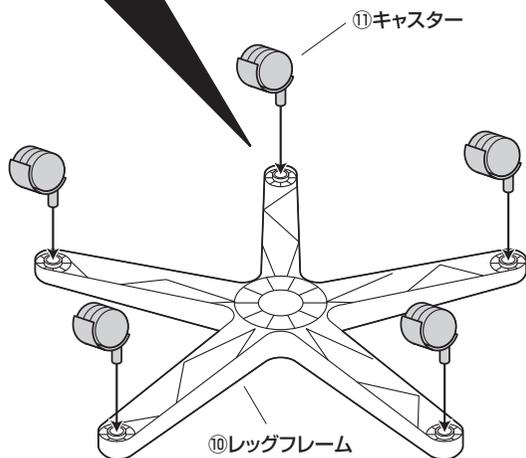


### 5 レッグフレームにキャスターを取付けます。

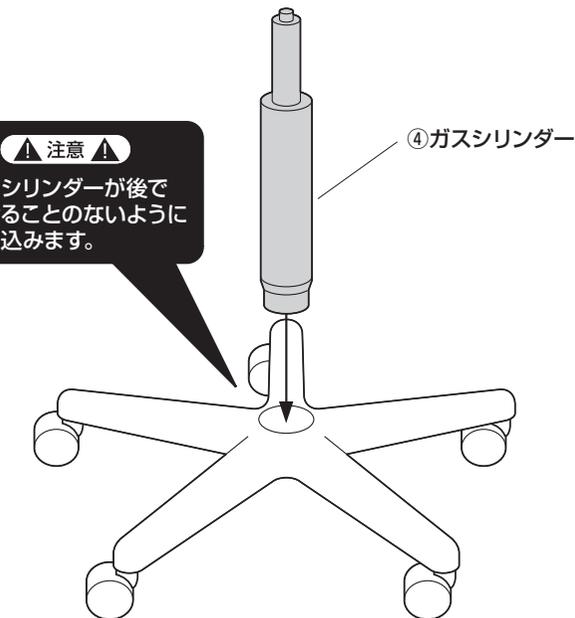
#### ▲注意▲

それぞれのキャスターは全て圧入です。(手ではめこむ)奥まできちんと差し込んでください。

動画で  
チェック →



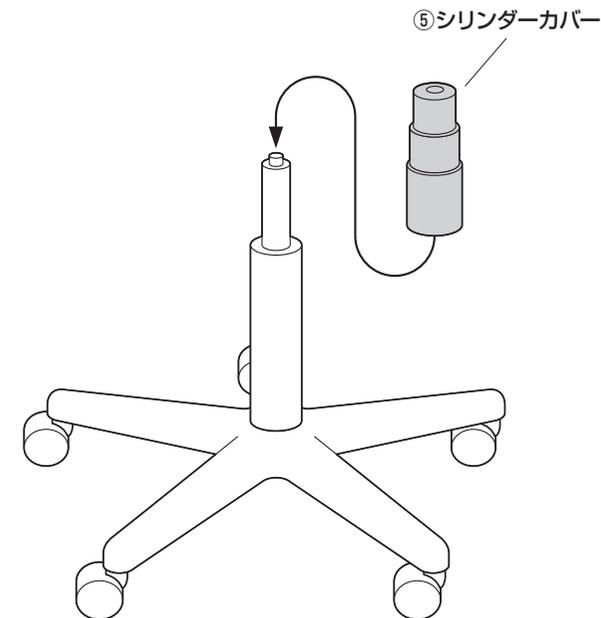
### 6 レッグフレームをひっくり返し、ガスシリンダーを差し込みます。



#### ▲注意▲

ガスシリンダーが後で抜けることのないように押し込みます。

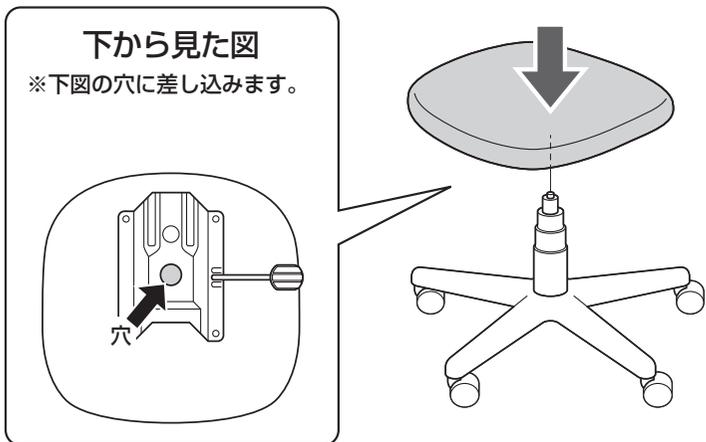
### 7 シリンダーカバーを取付けます。



## 8 ガスシリンダーに座面ブラケットを差し込みます。

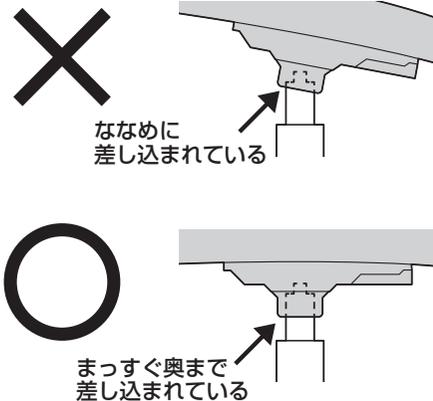
### 下から見た図

※下図の穴に差し込みます。



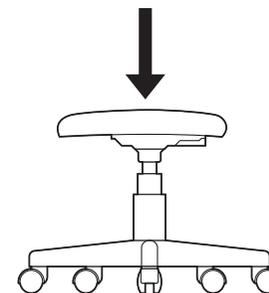
### ⚠ 注意 ⚠

座面ブラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面ブラケットが斜めに差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

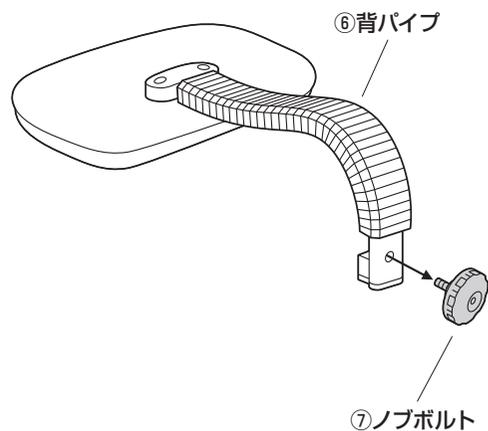
### 座って押し込む



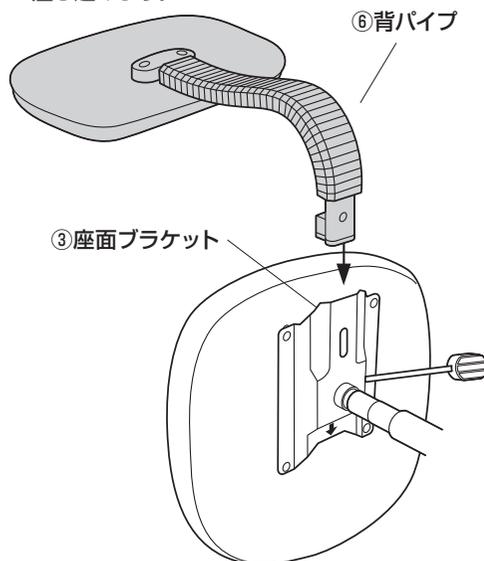
※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。  
 ※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。  
 ※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。  
 ※固定が不十分ですと、チェアを持ち上げた時にレッグフレームが抜け落ちる場合があります。

## 9 背パイプを取付けます。

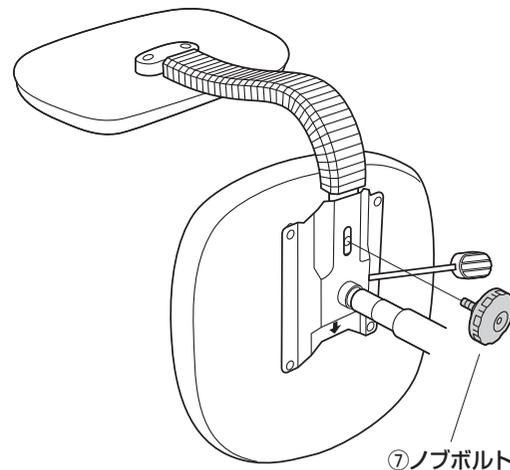
① 背パイプからノブボルトを取外します。



② 本体を横にして、座面ブラケットに背パイプを差し込みます。

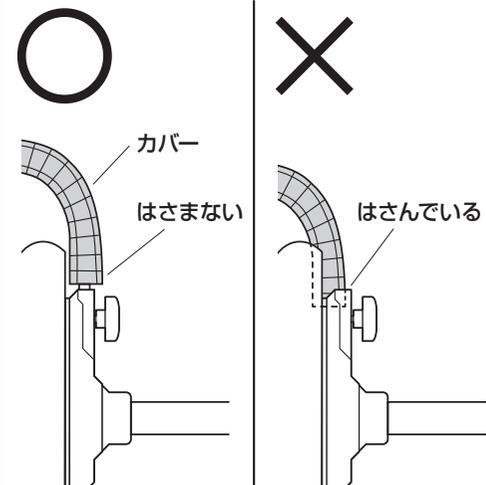


③ ノブボルトで固定します。



### 横から見た図

背パイプのカバーを座面ブラケットと背パイプにはさまないでください。



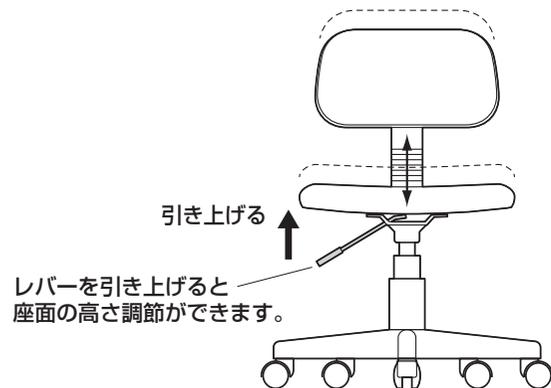
## 10 本体を起こして完成です。



### 高さの調節方法

▲ 注意 ▲

レバーを引上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。  
正常に作動しない場合は、ガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面を差し込み直してください。



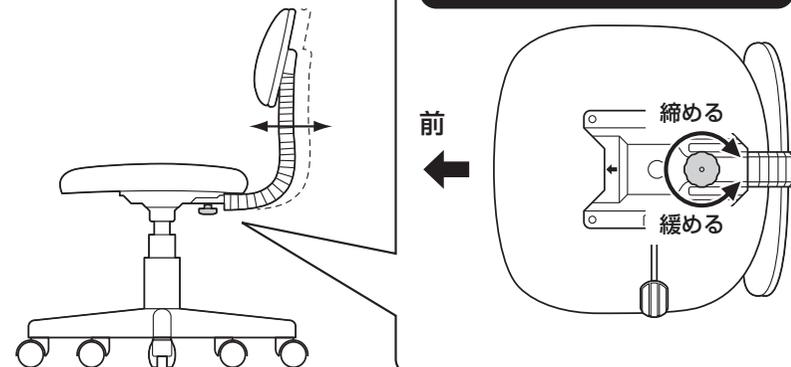
### 背もたれの調節方法

#### 下から見た図

ノブボルトを緩めると背もたれの位置を前後に調整することができます。

▲ 注意 ▲

しっかりと締めた状態で使用してください。



### チェアの品質表示

構造部材：座部・背もたれ部/合板 脚部/ナイロン キャスター部/ナイロン  
張り材：ポリエステル  
クッション材：ウレタンフォーム

#### ▲ 使用上の注意 ▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
  - 滑りやすい床面で使用しないでください。
  - 用途以外で使用しないでください。
  - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
  - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
  - 座面の上に登らないでください。転倒の原因になります。
  - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
  - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
  - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3~4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
  - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
  - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正部品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。